

第5期第2回横浜市子ども・子育て会議放課後部会 会議録

| | |
|------|--|
| 開催形態 | 書面開催（新型コロナウイルス感染拡大防止のため） |
| 日時 | 審議期間 令和3年3月1日（月）から3月18日（木）まで 【資料送付日】 令和3年3月1日（月） 【意見等回答日】 令和3年3月12日（金） |
| 出席者 | 明石要一部会長、青山鉄兵副部会長、飯塚昇委員、池田浩久委員、 辺見伸一委員、宮崎良子委員、宮永千恵子委員 |
| 欠席者 | 緒方克行委員、松本豊委員 |
| 議題 | <議事> 放課後キッズクラブ事業について |

<議事>

放課後キッズクラブ事業について

<意見等>（資料1 委員名簿順に掲載）

（飯塚委員）ここまで、十分にご説明頂き、また重ねた議論をお纏め頂いている印象です。あとは、実際の運営で、働く保護者が使いやすくして頂けるように現場の声を拾っていただきたいと思います。また運営者に制度変更が大きな負担にならないようにフォローして頂きたいと思います。

（事務局）引き続き、利用者等の声を丁寧にお伺いするとともに、クラブへの支援に取り組んでいきます。

（池田委員）【資料5 7枚目】検討会の内容報告は3回の放課後部会でのみ行われることを想定していますでしょうか？または、検討会後に議事等が共有される予定でしょうか？

（事務局）検討会の内容については、放課後部会において共有し、検討会の内容も含めて放課後部会の資料・議事録として横浜市WEBページにて共有します。

(辺見委員)【資料5 3枚目】各キッズクラブがスムーズに事業の転換ができるようお願いしたい。

(事務局) 全ての運営法人が参加する12月17日の説明会の中で、令和3年4月からの新区分の創設など新たな仕組みにクラブが対応できるよう、お困りのことや、相談等があれば区役所・こども青少年局で支援を行う旨をお伝えしました。クラブへの支援として、利用希望者が参加する入会説明会に区役所職員が同席するなどの対応を行ったクラブもあります。引き続き、クラブへの相談・支援等を行います。

(辺見委員)【資料5 10枚目】補足説明資料にも記載がありますが、小規模運営法人への講座や研修を実施する場合にも同様にバックアップ体制を丁寧にして頂き、各キッズクラブで運営に差が出てこないようお願いしたい。

(事務局) 地域立ち上げ法人の課題の一つとして、事務の負担が挙げられているため、令和3年度から新規に実施するICT活用研修では、地域立ち上げ法人や児童クラブの従事者を優先的に受講できるようにし、PCの活用等による事務の効率化に向けた支援をしていきます。引き続き、令和4年度に向けて、地域立ち上げ法人への支援としてどのようなことが必要なのかということを検討し、支援の充実に取り組んでいきたいと考えています。

(宮崎委員) 放課後児童クラブについて、詳しく教えてください。

(放課後部会では、キッズクラブの見直しのことばかりで、児童クラブについては話が出なかったように思うのですが。)

(事務局) 放課後児童クラブは、地域の理解と協力のもとに、留守家庭児童等に児童に適切な遊び及び生活の場を与え、その健全な育成を図ることを目的として実施しています。令和2年4月時点で市内に229クラブあります。次回以降、キッズクラブ、児童クラブの2事業に共通する質の向上に向けた検討を行う際に、改めて児童クラブについて詳細に説明させていただきます。

(宮崎委員)【資料5 6、7枚目】検討会を持つのは良いと思います。キッズクラブ関係者の人数が少なくありませんか？それぞれのキッズクラブで、状況も抱えている問題も違うと思います。一律に進めるのではなく、いろいろなキッズクラブの問題を解決できるよう、取り組んでほしいと思います。

(事務局)地域性等によってクラブの課題は様々あると考えますが、今回の見直しにおいては、多くのクラブで共通の課題となっている事項について取り組みます。

検討会の委員が少ないということですが、検討会以外でも、運営法人や現場職員へアンケートをとるなど、多くの意見を聞き取った上で、必要な支援策を考えてまいります。なお、各クラブでの個々の課題は、個別に対応していく必要があると考えています。

(宮崎委員)新区分がスタートすると、いろいろな問題が出てくると思われます。行政サイドから上から下への矢印ばかりではなく、キッズクラブの職員さんや、利用する子どもと保護者の声にも十分に耳を傾けてください。

(事務局)これまでもアンケートをとるなどして、関係者の皆さまからご意見を頂戴し、できる限りの対応をとっています。引き続き、関係者の皆さまの意見を伺いながら、検討を進めていきます。

(宮永委員)【資料5 11枚目】3 令和3年度予算案について【参考】職員向け研修の全体像の表中、人材育成研修：オンライン（障害児など）[新規]とありますが、障害児に関する具体的な講座はすでに用意されていて、3年度に講習を実施するということでしょうか？それとも令和3年度に講座を用意するのでしょうか？もし後者の場合とすると実際に講座の開始はいつごろからと考えますか？

また講座内容の概要や資料を拝見することはできますか？

配慮が必要な子どもたちのよりよい支援につながる研修をお願いいたします。また障害理解や適切な対応を学ぶことで、支援員さんたちの困り感が軽減されることを望みます。

(事務局) 障害児理解のオンライン講座は、秋頃までに用意ができるよう準備を進めていきます。完成後は、動画配信サイトを利用し、放課後事業の従事者がオンラインの環境があれば場所を問わず視聴できるような形を検討しています。内容については、委員の皆さまにも共有させていただく予定です。また、講座を作成するにあたり、必要な助言をいただければと考えていますので、何かあればご意見等を聞かせていただきたいと思います。

(宮永委員)【資料5 12、13 枚目】3 令和3年度予算案について(1)事業の質の向上に向けた取り組み②保護者負担減免の対象範囲拡充に関して、①横浜市就学援助を受けている方への拡充は良いと思います。経済的に困っている家庭が利用されているので。ホームページで確認いたしましたが、ゆうやけ区分では減免後の月額利用料が0円ということで、選択の幅も広がり、助かる家庭もあると思います。

また、3 令和3年度予算案について(2)新規の①感染症対策消毒作業など人件費加算補助の新設も良いと思います。

事業所の方は、新区分の導入開始もあり、多忙だと思われますし、本来の運営や子供たちの支援に力を注いでほしい。感染症予防対策のための清掃や消毒をする人件費補助は助かると思います。

(事務局) 保護者負担減免の対象範囲の拡充については、放課後の居場所の提供が必要な児童がクラブを利用できないことがないように、経済的な理由でお困りの世帯への支援も充実していきます。厳しい財政状況の中ですが、引き続き、全ての子どもたちにとって安全で豊かな放課後の居場所を確保するために取り組んでまいります。

以 上

| | |
|----|---|
| 資料 | [議案資料] 資料5 放課後キッズクラブ事業の見直し 資料5-2 補足説明資料 [参考資料] 資料1 横浜市子ども・子育て会議 放課後部会委員名簿 |
|----|---|

| | |
|----------|---|
| | <p>資料 2 横浜市子ども・子育て会議 放課後部会事務局名簿</p> <p>資料 3 横浜市子ども・子育て会議条例</p> <p>資料 4 横浜市子ども・子育て会議運営要綱</p> <p>資料 6 意見書</p> <p>別紙 1 法人連絡会説明資料（放課後キッズクラブ事業の見直しについて）</p> <p>別紙 2 放課後キッズクラブの見直し よくある問合せ一覧</p> <p>別紙 3 予算概要</p> |
| 特記 事項 | |